適期収穫を心掛け　高品質みょうがの安定出荷を目指す

▲出荷規格などについて説明を受ける生産者

7月31日にみょうが目揃会が開催され、生育調査結果や出荷規格について説明が行われました。

はじめに工藤寿部会長が「高温による根茎腐敗病の防除を徹底し、適期収穫による高品質みょうがの出荷を目指す。」と挨拶。また市場関係者も「ニーズの高いお盆前の出荷で、白神ブランドをアピールして欲しい。」と期待をのぞかせ、生産者は白神みょうがの更なるブランド力強化を誓い合いました。

たんぽぽの会でタオルを寄贈　利用者の生活に役立てる

▲利用者へタオルを寄贈するたんぽぽの会

JA助けあい組織・たんぽぽの会は8月22日、ボランティア活動の一環として、いなほの里へタオルを寄贈しました。

同会は一人暮らし高齢者への組織的声かけや、老人保健施設へのボランティア活動を行っています。藤田ミヤ子会長は「今後も活動を通じて、皆さんの健康に役立っていきたい。」と挨拶。この日は山本組合総合病院にも手縫いのタオル帽子を寄贈し、今後各地区への寄贈も予定しています。

能代市中心市街地で　農工商のイベントを開催

▲総合体育館に能代の産業が大集合

「のしろじまん市～のしろ産業フェア2012～」が9月1日と2日の両日、同市総合体育館をメイン会場に開催されました。

屋内会場では、『木都』能代を象徴する建具展や、31企業・団体などによる産業振興展が開かれ、能代の産業をPRしました。また屋外会場では、屋台村やフリーマーケットが開催されたほか、柱立て実演や酒樽製作の実演、またチェーンソーアートの実演などが行われ、木材製作の高い技術を来場者に披露しました。

また同日開催として、「豚なんこつ祭り」が能代市けやき公園で行われました。能代を代表するグルメとなった豚なんこつを、各屋台オリジナルの調理や味付けでPRしたほか、横手やきそばや男鹿焼きそばなど、県内B級グルメも多数出店して、訪れた人々の舌を楽しませていました。

今回これにJAまつりを含めた3イベントが能代市中心市街地で開催され、市内外から多くの人が訪れてイベントを楽しみました。

▲けやき公園では様々な豚なんこつを販売

今月のあなたの運勢（2012年10月）

牡羊座（3・21～4・19）　気持ちが揺れ動きやすいよう。迷ったら信頼できる人に相談すると吉。リフレッシュにはハイキングに出掛けて